



プレスリリース

2021年3月5日

一般社団法人 WIT

info@worldintohoku.org



International
Women's Day
MONDAY, MARCH 8TH

日本の産後の母親のウェルビーイングを支援する新プログラムを開始

3月8~12日国際女性デー記念ウィークの *GlobalGiving* 寄付マッチングキャンペーンに採択

World in Tohoku (WIT ウィット、東京都文京区、代表 山本未生)では、社会起業家と民間企業間の協働をサポートし、社会にインパクトを与えるリーダーシップ育成を行うボードフェロープログラムを今夏より実施いたします。プログラム第1期は「インクルージョン&エンパワメント」、特に、女性が産後も本来の力を発揮、活躍し続けられる社会の実現をテーマとします。本プログラムは、GlobalGiving(グローバルギビング、アメリカワシントン D.C.、代表 Alix Guerrier)の国際女性デー記念ウィークキャンペーンに選出され、3月8日~12日の間に受け取った寄付は、寄付額の50%が GlobalGiving より上乗せされます。

日本では4人に1人の母親が産後うつを経験し、出産後、職場復帰をする女性は約半数です。また、シングルマザー世帯における子ども貧困率は55%を上回り、コロナ禍で状況は悪化の一途をたどっています。ボードフェロープログラム第1期には、産前産後の女性のウェルビーイングやエンパワメントに取り組む3つの非営利団体—NPO法人きずなメール・プロジェクト、認定NPO法人ノーベル、NPO法人マドレボニータが参加し、JPモルガン証券株式会社の社員を含む15名のビジネスリーダー参加者と、社会課題解決に向けた議論・協働を行います。



民間企業の社員が単に社会貢献のボランティア活動をするのではなく、本プログラムでは、非営利団体の経営者と同じ視座に立ち、6か月間、リアルタイムで社会課題や団体の経営課題に取り組みます。組織やセクターを越えて、長く続く協働関係を構築し、ビジネスリーダーが非営利団体の理事やアドバイザーとして活躍することを目指しています。本プログラムに参加する認定NPO法人ノーベル代表の高亜希氏は、「ビジネスリーダーとの普段とは異なる視点からの活発な議論を通じて、母親だけでなく社会全体で子育てができる世の中の実現に向けてより寄与できることを楽しみにしています」と述べています。



International
Women's Day
MONDAY, MARCH 8TH

ボードフェロープログラムや国際女性デー記念ウィークキャンペーンに関する詳細：

<https://www.globalgiving.org/projects/mothers-in-japan/> (英語)

写真1：大阪を拠点に病児保育サービスを展開しているノーベル（写真：ノーベル）

写真2：NPO 法人マドレボニータの産後ケア教室（写真：木村順子）

◆WITについて： WITは、組織・セクター・国などの様々な境界を越えて、より良い社会を目指して共創するリーダーや組織、コミュニティを育てることをミッションに、これまで 200 以上の社会的ミッション企業や 500 名以上のビジネスリーダー、非営利組織のリーダーや学生たちにリーダーシップ育成プログラムを提供してきました。

<http://worldintohoku.org/>



◆グローバルギビングについて： グローバルギビングは、世界中のほぼ全ての国(170 国)で、非営利組織、ドナー、企業をつなぎ活動する、世界最大級のグローバルなクラウドファンディングコミュニティです。 <https://www.globalgiving.org/>

◆参加団体について

◆NPO 法人きずなメール・プロジェクト： 新しい命を授かり、誕生する際に生じる孤育て・産後うつ・乳幼児虐待などの社会課題に対し、「きずなメール」というテキストメッセージで「弱いきずなでゆるやかにつながり続ける」ことを事業として展開することで取り組んでいる。 <https://www.kizunamail.com/>

◆認定 NPO 法人ノーベル： 子どもを産んでも当たり前に働ける社会を実現するために、母親だけの忍耐や努力で成り立つ両立を「納得して働ける、納得して預ける、心身ともに余白をもつ」という 3 つの軸で解決を目指している。現在は、訪問型病児保育事業と施設型一時保育事業を中心に地域社会で助けあえる仕組みづくりに総合的に取り組んでいる。 <https://nponobel.jp/>

◆NPO 法人マドレボニータ： 産後が起点となる 3 つの社会課題、①産後うつ②乳幼児虐待③夫婦不和の予防・解決のために、母となった女性が、産後の養生とリハビリに取り組み、本来持っている力を発揮できる社会の実現をめざし活動。主な 3 つの事業は、①産前産後ケア教室事業②インストラクター養成事業、③後に関する研究開発事業。 <https://www.madrebonita.com/>